

年次継続監視評価表(令和7年度)

1 基礎情報

対 象 施 設	庄和図書館
施設の設置目的	図書館法(昭和25年法律第118号)の規定により、社会教育法に基づき、図書館の設置、運営に関して、その健全な発達を図り、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。
施設所管部署	社会教育部社会教育課
指 定 管 理 者	株式会社図書館流通センター
指 定 期 間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
指定管理業務内容	(1) 図書館の利用に関すること (2) 図書館の施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関すること (3) その他目的を達成するために必要な業務に関すること

2 施設利用状況の推移

区 分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	平均
人数(件数)	211,408人					211,408人
対前年度比	26,115人					26,115人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区 分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	220人	96.7%	99.9%	90.6%	95.1%	99.0%
下半期	220人	97.5%	99.6%	89.1%	95.2%	98.9%
利用者の主な意見・要望等	・施設設備や接客対応に関する評価が高い。 ・快適な館内環境であるという評価が多い。					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内 容	参加者数等
浦上秀樹こころMojie展実演アートパフォーマンス	市内在住のアーティストによる文字アート実演パフォーマンス	こども5人 大人44人
本の福袋	テーマを設けた本をセットにして、中身の見えない福袋での貸出し	児童書25セット 一般書36セット
庄和図書館×未来屋書店よみきかせ会	地域の書店との共催による大型絵本の読み聞かせや手遊び	こども25人 大人29人

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内 容	金 額
ブラインド修繕	ブラインドの羽(スラット)等の交換修繕	349,558円

6 収支状況

(単位:円)

区 分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	合 計
収入額 A	66,253,540					66,253,540
内、指定管理料 a	66,234,000					66,234,000
内、利用料金収入	19,540					19,540
支出額 B	65,990,969					65,990,969
内、人件費	50,068,731					50,068,731
収支額 A-B	262,571					262,571
対前年度比	-					0
想定事業費 C	93,489,838					93,489,838
削減額 C-a	27,255,838					27,255,838
特記事項 (増減額の説明等)	規定人数は満たしたものの、配置人数が当初予定を下回り、人件費が減少した。一方で防犯カメラの購入などにより事業費が増加したが、結果的に収入額が支出額を上回った。					

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	不適事項なし
第2四半期	A	不適事項なし
第3四半期	A	不適事項なし
第4四半期	A	不適事項なし

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがいないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		20 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
毎年実施している市内在住のアーティストのアートパフォーマンスは、多くの方の参加がありました。満足度についても高い水準にあります。また備品の故障に対しよりコストの低い方法で対応するなど、経費節減に努めています。
指導に対する対応・改善状況について
不適事項はありませんでした。
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)
近隣の書店や高等学校と連携した行事の開催など、地域とのつながりを重視した事業を実施し、多くの方の参加をいただいています。引き続き、地域との連携を強化する取り組みなどを通じ、図書館の利用促進に努めてください。

令和7年度の評価結果

A